記 者 発 表

発　　表　　日　　時
令和元年 7 月 18 日 14:00 以降

平成３０年度完成 優良工事等の選定結果について
（お知らせ）

優良工事等の表彰は、国土交通省北陸地方整備局が所管する工事等に関し、その施工及び成果が特に優秀であって、他の模範となるものを選定し、表彰することにより、建設技術の向上と建設事業の推進に役立てることを目的としています。

この度、石川県内の３事務所が所管する平成３０年度完成の優良工事等が決定しましたので、下記により事務所長表彰式を執り行います。

なお、当日は北陸地方整備局長表彰のご紹介も併せて行います。

記

《金沢河川国道事務所》

◇優良工事等表彰式

日時：令和元年７月２２日（月）１４：００～

場所：金沢河川国道事務所　２階会議室

金沢市西念４丁目２３番５号

TEL 076-264-8800

《金沢営繕事務所》

◇優良工事等表彰式

日時：令和元年７月２２日（月）１１：００～

場所：金沢駅西合同庁舎　２階　供用第４会議室

金沢市西念３丁目４番１号

TEL 076-263-4585

《金沢港湾･空港整備事務所》

◇優良工事等表彰式

日時：令和元年７月２９日（月）１４：００～

場所：金沢港湾・空港整備事務所　会議室

金沢市大野町４丁目２の１

TEL 076-267-2241

お問い合わせ先
国土交通省 北陸地方整備局 金沢河川国道事務所 工事品質管理官　谷口　雄一 電話 076－264－8800
国土交通省 北陸地方整備局 金沢営繕事務所 技術課長　山本　彰良 電話 076－263－4585
国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 副 所 長　関口　忠志 工務課長　清水　利浩 電話 076－267－2241

優良工事等の事務所長表彰について

１．目的

優良工事等の事務所長表彰は、事務所所管の工事等に関し、その施工及び成果が優秀であって、他の模範となるものを選定し表彰することにより、良質な社会資本整備を目指すとともに、建設技術の向上等に資することを目的としています。

また、平成１７年度より、優良工事（局長表彰及び事務所長表彰）に選定された工事等に係る下請負者等も当該工事の施工に貢献した企業として表彰しています。

２．選定結果

平成３０年度に完成した工事等の中から選定された事務所別・部門別の件数は下表のとおりです。また、各部門の工事（業務）名、会社名、技術者名等は次ページ以降に掲載のとおりです。

〈金沢河川国道事務所〉

区　　分	選定数	備　　考
優良工事	７件	完成工事全数：１１０件
優良建設技術者（工事）	３名	監理技術者、現場代理人
優良委託業務	２件	完成業務件数：１１４件
優良建設技術者（委託業務）	４名	管理技術者、主任技術者
優良工事における下請負者	１件	
優良工事における下請負技術者	１名	主任技術者

〈金沢営繕事務所〉

区　　分	選定数	備　　考
優良工事	１件	完成工事全数：　４件

〈金沢港湾・空港整備事務所〉

区　　分	選定数	備　　考
優良委託業務	１件	完成業務件数：　７件
優良工事における下請負者	１件	

３．選定要件

・工　事　等：安全管理、工程管理並びに出来形及び品質、出来ばえ等の施工管理が優秀であり、さらに、創意工夫、コスト縮減、リサイクル等に積極的に取り組むなど、他の模範となるもの。

・委託業務等：業務目的を十分理解の上、調査・解析等の専門技術力、工程・品質等の管理技術力に優れ、的確な成果の取り纏めを行うとともに、課題解決に向けた積極的な取り組みがみられるなど、他の模範となるもの。

・下請負者等：専門的な技術を取得した技能労働者を抱えた下請負者であり、専門技術の維持、向上に貢献しているもの。

４．表彰結果活用

表彰結果は、入札契約手続きに係る総合評価落札方式の企業評価資料等として活用されます。

平成30年度完成　優良工事等選定一覧表［事務所長表彰］

（50音順・敬称略）

【金沢河川国道事務所】

◇優良工事（工事概要等はP6～9）

番号	工　　事　　名	受 注 者 名
1	H30小松バイパス　能美(ノミ)地区道路改良その2他工事	加賀建設(カガケンセツ)株式会社
2	H30市ノ瀬(イチノセ)砂防堰堤(サボウエンテイ)改築(カイチク)工事	株式会社風組(カゼグミ)
3	H29国道160号防災対策工事	寺井建設(テライケンセツ)株式会社
4	H29・30能越道　長沢(ナガサワ)道路その7工事	株式会社豊蔵組(トヨクラグミ)
5	H29梯川白江(シラエ)築堤護岸(チクテイゴガン)その1工事	株式会社丸西組(マルニシグミ)
6	H29能越道　のと里山(サトヤマ)空港IC改良その2工事	南建設(ミナミケンセツ)株式会社
7	H29手取川山田先(ヤマダセンデ)出地区災害復旧工事	株式会社吉光組(ヨシミツグミ)

◇優良建設技術者【工事】（P10～11）

	技術者名	工　事　名	受 注 者 名
1	角(カド)　紀充(ノリミツ)	H29手取川山田先(ヤマダセンデ)出地区災害復旧工事	株式会社吉光組(ヨシミツグミ)
2	上河原(カミガワラ)　優(マサル)	H29能越道　のと里山(サトヤマ)空港IC改良その2工事	南建設(ミナミケンセツ)株式会社
3	西村(ニシムラ)　省吾(ショウゴ)	H30小松バイパス　能美(ノミ)地区道路改良その2他工事	加賀建設(カガケンセツ)株式会社

◇優良委託業務（P12）

	業　　務　　名	受 注 者 名
1	平成29年度金沢管内道路測量業務	日本海航測(ニホンカイコウソク)株式会社
2	平成30年度金沢管内道路地質調査業務	日本工営(ニホンコウエイ)株式会社　北陸事務所

◇優良建設技術者【委託業務】（P13～14）

	技術者名	業　務　名	受 注 者 名
1	小村(コムラ)　辰彦(タツヒコ)	平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務	東京(トウキョウ)コンサルタンツ株式会社　金沢支店
2	濱辺(ハマベ)　鉄也(テツヤ)	平成29年度金沢管内道路測量業務	日本海航測(ニホンカイコウソク)株式会社
3	三池(ミイケ)　力(ツトム)	平成29年度手取川上流砂防事業計画検討業務	日本工営(ニホンコウエイ)株式会社　北陸事務所
4	渡辺(ワタナベ)　正三(ショウゾウ)	平成29年度輪島道路（2期）池田川橋(イケダガワバシ)詳細設計外業務	大日本(ダイニッポン)コンサルタント株式会社　北陸支社

◇優良工事【下請負者】（P15）

	下 請 負 者	請　負　者　名	優 良 工 事 名
1	和田内潜建(ワダウチセンケン)株式会社	寺井建設(テライ ケンセツ)株式会社	H29国道160号防災対策工事

◇優良工事【下請負技術者】（P15）

	下 請 負 技 術 者	下 請 負 者 名	優 良 工 事 名
1	守山(モリヤマ)　光夫(ミツオ)	和田内潜建(ワダウチセンケン)株式会社	H29国道160号防災対策工事

平成30年度完成　優良工事等選定一覧表［事務所長表彰］

（50音順・敬称略）

【金沢営繕事務所】

◇優良工事（工事概要等はP16）

番号	工　　事　　名	受 注 者 名
1	小松日(ヒ)の出(デ)合同（18）内装改修工事	株式会社丸西組(マルニシグミ)

【金沢港湾・空港整備事務所】

◇優良委託業務（P17）

	業　　務　　名	受 注 者 名
1	平成30年度　金沢港・七尾港・輪島港　基準点測量(キジュンテンソクリョウ)	北建(キタケン)コンサル株式会社

◇優良工事【下請負者】（P18）

	下 請 負 者	請　負　者　名	優 良 工 事 名
1	株式会社　得能組(トクノウグミ)	五洋(ゴヨウ)・みらい特定建設工事共同企業体(トクテイケンセツコウジキョウドウキギョウタイ)	H30金沢港（南(ミナミ)地区）岸壁(ガンペキ)（−7.5m）（改良）築造(チクゾウ)工事（その1）

〈参考〉 平成30年度完成　優良工事等選定一覧表［北陸地方整備局長表彰］

7月18日（木）、北陸地方整備局（新潟市）において、表彰式が執り行われております。

【金沢河川国道事務所】

◇優良工事

番号	工　　事　　名	受 注 者 名
1	国道157号犀川大橋橋梁補修工事	川田工業株式会社（カワダ コウギョウ）

◇優良維持修繕工事

番号	工　　事　　名	受 注 者 名
1	H29・30小松地区除雪作業	島屋建設株式会社（シマヤ ケンセツ）

◇優良建設技術者【工事】

	技術者名	工　事　名	受 注 者 名
1	吉田　照紀（ヨシダ テルキ）	H29・30能越道　長沢道路その7工事（ナガサワ）	株式会社豊蔵組（トヨクラ グミ）
2	杉本　浩士（スギモト ヒロシ）	国道157号犀川大橋橋梁補修工事	川田工業株式会社（カワダ コウギョウ）

◇優良委託業務

	業　　務　　名	受 注 者 名
1	平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務	東京コンサルタンツ株式会社（トウキョウ）
2	平成30年度金沢管内道路概略設計業務	株式会社日本海コンサルタント（ニホンカイ）

◇優良建設技術者【委託業務】

	技術者名	業　務　名	受 注 者 名
1	茂角　茂（シゲズミ シゲル）	平成30年度金沢管内道路概略設計業務	株式会社日本海コンサルタント（ニホンカイ）

【金沢営繕事務所】

◇優良建設技術者【工事】

	技術者名	工　事　名	受 注 者 名
1	伊藤　慶太（イトウ ケイタ）	石川運輸支局（16）建築その他工事	株式会社　安藤・間（アンドウ ハザマ）　北陸支店

【金沢港湾・空港整備事務所】

◇優良工事

番号	工　　事　　名	受 注 者 名
1	平成30年度金沢港（南地区（ミナミ））岸壁（ガンペキ）（−7.5m）（改良）築造（チクゾウ）工事（その1）	五洋（ゴヨウ）・みらい特定建設工事共同企業体（トクテイケンセツコウジ キョウドウキギョウタイ）

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">加賀建設株式会社
代表取締役社長　鶴山　庄市
石川県金沢市金石西1丁目2番10号</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年 6月22日
～　平成31年 3月26日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">132,300　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>H30小松バイパス 能美地区道路改良その2他工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県小松市能美町地先</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">路体盛土工　1，400m3
地盤改良工（中層混合処理工）　1，120m3
擁壁工
　既製杭工（鋼管杭φ700）　N=26本
　逆T式擁壁　N=3基
　プレキャスト擁壁工　L=82m</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">　本工事は、一般国道8号小松バイパスⅡ期線において、逆T式擁壁、プレキャストL型擁壁、路体盛土、地盤改良等を施工したものである。
　逆T式擁壁は、構造及びコンクリートの打設時期を考慮した温度応力解析を実施し、ひび割れ補強鉄筋の追加や十分な養生期間を確保することにより、ひび割れ防止に努め、良質なコンクリート構造物の施工を行った。また、供用中のⅠ期線に近接することから、構造物の掘削時や地盤改良時に現道への影響が出ないよう動態観測の実施や、安全対策を工夫するなど、構造物の品質向上や施工中の安全管理について、高い意識を持って工事を完成させた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">株式会社　風組
代表取締役　風　尚樹
石川県白山市白峰ハ15番地</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年6月7日
～　平成30年12月3日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">86,724　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>H30市ノ瀬砂防堰堤改築工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県白山市白峰地先</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">　市ノ瀬砂防堰堤は、手取川水系牛首川の細谷と岩屋俣谷の合流部に位置する昭和29年完成の石積み砂防堰堤であり、細谷の基幹堰堤である。本堰堤は、石積み損傷や漏水による老朽化が著しいため、堰堤下流側へのコンクリート腹付け（前年度施工済み）及びアンカー工による改築により機能保全及び強化を図るものである。
・アンカー工　15本（L=29.5m、26.0m、22.5m　各5本）
・足場工　610空㎥
・仮設工　仮橋、仮締切工、泉源施設保全工</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">　本堰堤で施工したアンカー工「砂防堰堤補強アンカー工法」において、工程への影響が大きい削孔時間を削減するためにビット形状の改良を行い、グラウトの品質向上のため練混ぜ水の水温管理の徹底、テンドンの挿入時の損傷防止のため工具の工夫を行った。また、仮締切の決壊は工程に大きな手戻りが生じることから、現地の巨石を用いた仮設工の工夫を行った。
　また、アンカー工の足場にユニット化された手摺り先行型の足場を採用し、安全に作業を進めることができた。
　この他、地区安全協議会による高校生を対象とした見学会に積極適に参加し、砂防事業の必要性や建設業への理解を深めてもらうことができた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>3</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">寺井建設株式会社
代表取締役　寺井　裕
石川県羽咋郡志賀町富来領家町子の16番地</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年　3月30日
～　平成31年 3月22日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">183,686　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>H29国道160号防災対策工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県七尾市大泊町地先ほか</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">「大泊工区」
捨石工 1式　・海岸ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工　4t型 N=529個　・道路付属物復旧工 1式
構造物撤去工 1式・付帯道路工 1式　・舗装工 A=1.450m2　・区画線工 L=1.056m
応急処理工 1式　・仮設工 1式
「佐々波工区」
法枠工 CF200*200-1500*1500 A=718m2　・鉄筋挿入工　L=3.5m/本　N=388本
地下水排除工 径90㎜ L=171m　・構造物撤去工 1式　・舗装工 A=911m2
区画線工 L=520m　・応急処理工 1式　・仮設工 1式
「麻生工区」
法枠工 CF300*300-2000*2000 A=145m2　・鉄筋挿入工　L=5.0m/本　N=36本
道路土工 1式　・排水構造物工 1式　・地下水排除工 径90㎜　L=52m
構造物撤去工 1式　・ 応急処理工 1式　・仮設工 1式</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">現場環境について、現場の状況を監視・把握を行いながら施工にあたる姿勢があり、施工の技術向上においても、独自の装置・器具を作成するなど工夫が見られた。また、品質向上のための工夫、施工方法の工夫が細部にわたりみられた。安全管理において、経営者などによるパトロールの実施、専門家による安全訓練、仮設備の工夫があり、安全意識が高い。
160号の防災工事であることを十分認識し受注工事の他、160号全体に気を配り、落石、いのしし対策、降雨による160号・470号同時通行止め時など緊急時に協力体制を整え臨機の対応を行った。以上の工夫・取組みを行い、出来映えについても良好な仕上がりであるとともに、維持工事の性質を十分認識し160号全体を視野に入れて受注工事及び160号全体の細部にわたり気を配り、熱い熱意と卓越した技術・技能にて無事故で完成させた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>4</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">株式会社 豊蔵組
取締役社長　豊蔵　享一
石川県金沢市長土塀3丁目13番8号</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成29年8月1日
～　平成30年 7月31日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">214,164　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>H29・30能越道　長沢道路その7工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県輪島市三井町長沢地先</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">本工事は、能越自動車道・輪島道路11.5kmの内、輪島市三井町長沢地先において、延長約420mを施工する工事である。
工事内容
土砂掘削工23,600m3、軟岩掘削19,450m3、路体盛土工22,600m3、法面整形工4,630m3、自走式土質改良工22,300m3、植生工（植生マット）2,420m2、アンカー工（L=8.58m～12.08m）28本、石・ブロック積（張）工87m2、排水構造物一式</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本工事は、急峻な山間地において主に土工を行う工事であり、例年にない降雪により、冬期間はほとんど休工となった。限られた工期において、効率よく施工する（生産性を向上させる）必要があり、ICT施工や保護コンクリートを吹付モルタルで行う等、多くの創意工夫により、完全週休2日にも取り組みながら、無事、工事を完成させた。また、新たなICT施工への取り組みとして、軟岩の法面整形においてマシンコントロールバックホウにツインヘッダを装着し、施工性等の検証を行った。</td></tr>
</table>

平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］			番号	5
受注者	株式会社　丸西組 代表取締役社長　西　正次 石川県小松市白江町ト121番地1	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工期	平成29年9月26日 ～　平成30年8月10日	
		請負金額	216,756　　千円	
工事名	H29梯川白江築堤護岸その1工事	工事場所	石川県小松市白江町地先	
工事概要	本工事は、小松市白江町地先において、堤防の嵩上げ・拡幅及び高水護岸の設置を行う工事である。 築堤・護岸 河川土工　掘削工12,000m3、盛土工5,250m3、土質改良12,000m3 法留護岸工 基礎工239m、ｺﾝｸﾘｰﾄﾌﾞﾛｯｸ工2,257m2、植生工2,660m2 堤防舗装工 下層路盤2,020m2、上層路盤1,790m2、舗装工1,800m2 排水構造物　一式、光ケーブル配管工　一式、構造物撤去工　一式			
推薦理由	本工事は軟弱地盤地帯における築堤護岸工事で、堤内地集落から振動・騒音対策を強く求められたほか、資材搬入に関して隣接工事との調整も必要となるなど、制約の多い現場であった。それに対し、敷鉄板の敷設方法の工夫など騒音・振動の発生抑制の細やかな配慮を行い、また、自工区内への仮設坂路設置等により円滑な資材搬入を実施した。 その結果、地域からの苦情や事故も無く工期内に工事を完成させ、地域の治水安全度向上に貢献した。			

平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］			番号	6
受注者	南建設株式会社 代表取締役　南　裕基 石川県羽咋郡志賀町高浜町レの71番地1	事務所名	金沢河川国道事務所	
		工期	平成29年7月7日 ～　平成30年 7月31日	
		請負金額	186,386.4　　千円	
工事名	H29能越道　のと里山空港IC改良その2工事	工事場所	石川県輪島市三井町洲衛地先	
工事概要	本工事は、一般国道470号　能越自動車道（輪島道路）の事業の一環として、石川県輪島市三井町洲衛地先において道路土工（ICT）、法面工、土質改良工、県道拡幅を行う工事である。 ＊切土工（ICT）一式、法面工一式、県道拡幅一式			
推薦理由	本工事は、掘削した土砂を他工事へ運搬し、県道の拡幅に伴う支障移転、改良盛土が主たる工種であり、土砂搬出先工事との調整及び、のと里山空港IC交差点の支障移転に伴う占用者との工程調整が重要な工事であった。本工事において、各種調整を主体的に行い、関係者間のスムースな工程管理を実施し、工期内に無事故で工事を完成させた。また、若手技術者を配置し、担い手確保に努め、ICT技術を積極的に導入し、生産性の向上に努めた。			

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>7</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">株式会社　吉光組
取締役社長　吉光　岳文
石川県小松市長崎町甲118番地</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年3月29日
～　平成31年3月29日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">276,728　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>H29手取川山田先出地区災害復旧工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県能美郡川北町山田先出地先</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">本工事は、一級河川手取川において平成29年の台風5号により被災した根固護岸工の復旧を目的とした、災害復旧工事である。
主な工事内容は、以下のとおりである。
①河川土工（掘削工）　18,600m3
②法覆護岸工　1,867㎡
③根固工製作・据付　584個
④水制工　1式
⑤仮設工　1式</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">以下の各項目を踏まえ、上記工事を優良工事として推薦する。
①非出水期間内の限られた工期内で、仮設工（仮締切）の効率化の工夫で工程短縮を図り、余裕をもって融雪出水前に災害復旧工事を完成させた。
②災害復旧箇所は増水すると水あたりが強くなることが想定されたことから、出水期前に瀬替工を実施することで被災箇所の拡大防止に取り組んだ。
③手取川の特性である礫河原の掘削でマシンコントロール技術の油圧ショベルを採用することで、丁張設置なしで掘削・法面整形の施工を行い、工期の短縮と出来形管理の精度向上に寄与した。
④貴重種であるカミキリ（絶滅危惧Ⅱ類（県））の保全や、各種団体及び自社主催の清掃活動に取り組み手取川特有の自然環境の保全に取り組んだ。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">平成30年度完成　優良建設技術者（工事）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="5">技術者</td><td rowspan="3">角　紀充
(現場代理人)
(監理技術者)</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td colspan="2">H29手取川山田先出地区災害復旧工事</td></tr>
<tr><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県能美郡川北町山田先出地先</td></tr>
<tr><td rowspan="2">株式会社　吉光組
取締役社長　吉光　岳文
石川県小松市長崎町甲118番地</td><td>工期</td><td colspan="2">平成30年3月29日
～　平成31年3月29日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">276,728千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="5">護岸復旧延長が大きく、かつ、現場周辺の生息する貴重種や魚類の遡上等、環境面に対する配慮が特に必要で、工事全体の工程に影響が懸念されたが、仮設工の工夫や河川土工での3次元データ活用により、工程短縮に努め、漁業関係者とも密な連絡調整を行うことで特にトラブルも無く、融雪出水期前に余裕を持って工期内に工事を完成させた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">平成30年度完成　優良建設技術者（工事）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="5">技術者</td><td rowspan="3">上河原　優
(監理技術者)</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td colspan="2">H29能越道　のと里山空港IC改良その2工事</td></tr>
<tr><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県輪島市三井町洲衛地先</td></tr>
<tr><td rowspan="2">南建設株式会社
代表取締役　南　裕基
石川県羽咋郡志賀町高浜町レの71番地1</td><td>工期</td><td colspan="2">平成29年 7月 7日
～　平成30年 7月31日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">186,386.4千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="5">本工事は掘削工、県道拡幅工を実施する工事である。供用中の県道や、のと里山空港IC交差点に隣接する狭隘な施工ヤードでの施工となる中、関係機関との連絡調整、クリティカルパスを設定した工事工程の共有を主体的に実施することにより工期内に無事故で工事を完成させた。
また、担い手確保および地元コミュニケーションの取組として、インターンシップを受け入れ、三次元測量等現場実習を行った。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良建設技術者（工事）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>3</td></tr>
<tr><td rowspan="5">技術者</td><td rowspan="3">西村　省吾
（現場代理人）
（監理技術者）</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td colspan="2">H30小松バイパス 能美地区道路改良その2他工事</td></tr>
<tr><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県小松市能美町地先</td></tr>
<tr><td rowspan="2">加賀建設株式会社
代表取締役社長　鶴山　庄市
石川県金沢市金石西1丁目2番10号</td><td>工期</td><td colspan="2">平成30年　6月22日
～　平成31年　3月26日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">132,300千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">逆T式擁壁の施工において、コンクリートの打設時期を考慮した温度応力解析を実施し、コンクリートのひび割れ防止対策を行うことにより、良質なコンクリート構造物の施工を行ったほか、周辺環境に配慮し、安全対策を工夫するなど、構造物の品質向上や安全管理について、高い意識を持って工事を完成させた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良委託業務［事務所長表彰］</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="4">受注者</td><td rowspan="4">日本海航測株式会社

代表取締役　黒木　隆史

石川県金沢市泉本町2丁目125番地</td><td>事務所名</td><td>金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td>平成29年度金沢管内道路測量業務</td></tr>
<tr><td>工期</td><td>平成29年4月12日
～　平成30年4月27日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td>31,212千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="3">本業務は、金沢河川国道事務所管内の道路事業の設計等に必要な基礎的な地形データ等を得るため、基準点測量等を行う業務である。
業務実施にあたっては、各道路事業の個別条件に対して設計に必要な測量や事業用地確定の用地幅杭設置など複数の測量班で迅速に遂行した。
また各地区の実施にあたっては、多様な測量技術の経験から、業務の円滑化、品質確保に努める工夫を提案した他、災害時の緊急対応においても強い責任感において、早急な対応を行った。
この様に、業務実施にあたり高い技術力を発揮し、その結果、良好な成果を納めたものである。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良委託業務［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="4">受注者</td><td rowspan="4">日本工営株式会社　北陸事務所

所長　馬場　貴志

石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成30年度金沢管内道路地質調査業務</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年4月24日
～　平成31年3月20日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">47，120千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本業務は金沢河川国道事務所管内の構造物の設計と施工に必要となる地盤情報を得るため、地質調査・解析を実施したものである。業務の実施にあたっては、設計業務と同時進行であったため迅速な現地調査と資料整理が求められ、また、当初予定のなかった土壌汚染調査や災害対応のための地質調査にも臨機の対応が必要となるなかで、適切な工程管理や関係機関協議により確実に業務を実施した。また、現地では住民配慮の活動として、民家に近接した箇所では防音仮囲いを行い、調査地周辺においては清掃活動を実施するなど、良好な成果があげられている。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良建設技術者（業務）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">技術者</td><td rowspan="2">小村　辰彦
（管理技術者）</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成30年度金沢河川国道橋梁補修設計業務</td></tr>
<tr><td>東京コンサルタンツ株式会社　金沢支店
支店長　小村　辰彦
石川県金沢市駅西新町2丁目6番4号</td><td>工期</td><td colspan="2">平成30年　4月　3日
～　平成31年 3月29日</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>請負金額</td><td colspan="2">37,638千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本業務は、金沢河川国道事務所管内の橋梁のうち，橋梁定期点検結果に基づき選定した橋梁について，工事に必要な補修設計を実施するものである。
この内、国道160号大間川橋において橋梁の突発的な不具合による通行止めが発生したが、速やかに応急対策を提案する等適切な対応を行った。
また、大間川橋の恒久対策設計や国道8号花房跨線橋の関係機関協議資料作成で技術力を発揮した他、国道160号花園橋の設計で有効なコスト縮減策を提案した。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良建設技術者（業務）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>2</td></tr>
<tr><td rowspan="3">技術者</td><td rowspan="2">濱辺　鉄也
（主任技術者）</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成29年度金沢管内道路測量業務</td></tr>
<tr><td>日本海航測株式会社
代表取締役　黒木　隆史
石川県金沢市泉本町2丁目125番地</td><td>工期</td><td colspan="2">平成29年4月12日
～　平成30年4月27日</td></tr>
<tr><td></td><td></td><td>請負金額</td><td colspan="2">31,212千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本業務は、金沢河川国道事務所管内の道路事業の設計等に必要な基礎的な地形データ等を得るため、基準点測量等を行う業務である。
当該技術者は、業務実施にあたり、各道路事業の個別条件に対して設計に必要な測量や事業用地確定の用地幅杭設置など複数の測量班で迅速に遂行した。また、各地区の実施にあたっては、多様な測量技術の経験から、業務の円滑化、品質確保に努める工夫を提案した他、災害時の緊急対応においても強い責任感において早急な対応を行うなど、十分にその技術力と経験を発揮しており、その取り組みは優秀であった。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良建設技術者（業務）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>3</td></tr>
<tr><td rowspan="4">技術者</td><td rowspan="2">三池　力
（管理技術者）</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成29年度手取川上流砂防事業計画検討業務</td></tr>
<tr><td>日本工営株式会社　北陸事務所
所長　馬場　貴志</td><td>工期</td><td colspan="2">平成29年　4月14日
～　平成30年 8月3日</td></tr>
<tr><td>石川県金沢市駅西本町5丁目1番43号</td><td>請負金額</td><td colspan="2">35,132千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本業務は、手取川上流域の尾添川支川中ノ川において、これまで未到達地であった上流域で現地踏査による河床材料調査・崩壊地調査等を実施し、土砂移動特性や土砂生産量の検討を行い、中ノ川における実現性の高い施設配置を検討したものである。
設計にあたり、既往検討での堤高15m以上の砂防堰堤の安定性や土砂調節機能を検証し、実現可能な堰堤高さとして精度向上を行うとともに、急峻な山岳地での施工計画として、安全性や施工効率、コスト面等から索道やトンネルによる施工計画案を検討した。
また、再現計算実施のためのモデル作成において、河川における既往の計算手法に改良を加え、山地河道における土砂動態特性を考慮したモデル構築に取り組み、当該流域における再現性の向上を図ったことは、今後の事業計画立案に大いに寄与する成果となったものである。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良建設技術者（業務）［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>4</td></tr>
<tr><td rowspan="4">技術者</td><td rowspan="2">渡辺　正三
（管理技術者）</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢河川国道事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成29年度輪島道路（2期）池田川橋詳細設計外業務</td></tr>
<tr><td>大日本コンサルタント株式会社
北陸支社
執行役員支社長　渡辺　正三</td><td>工期</td><td colspan="2">平成30年3月10日
～　平成31年3月22日</td></tr>
<tr><td>富山県富山市願海寺633番地</td><td>請負金額</td><td colspan="2">77，274千円</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本業務は輪島道路（2期）の池田川橋について、構造の予備検討を行い、決定した構造物の詳細設計を行うほか、周辺の地滑り対策設計、道路詳細修正設計及び工事用道路設計を実施したものである。業務の実施にあたっては、予備設計で決定した橋梁構造形式を再検討し、再検討により選定した橋梁と橋梁以外の土構造物として函渠とを更に比較検討することにより、経済性に優れる函渠を採用した。函渠採用にあたっては、砂防（石川県）、河川（輪島市）の管理者との協議において、速やかな協議資料作成と協議の実施により、函渠の設計条件を早期に確認した。また、周辺には地滑りブロックが多数存在することから、地滑り対策工の検討や道路線形の見直しを行うなど、設計項目が多岐に渡るものであったが、適切な工程管理により確実に業務を実施し、良好な成果があげられている。</td></tr>
</table>

下請負者等表彰

事務所名	金沢河川国道事務所
工事名	H29国道160号防災対策工事
元請負者名	寺井建設 株式会社
下請負者名	和田内潜建 株式会社
主任技術者名	守山　光夫
専門工事業	とび・土工
推薦理由	七尾湾、金沢港等港湾・海岸工事において、豊富な実績を持ち県内でもとりわけ海洋土木工事において、優秀で評価の高い業者である。 その実績を評価して下請け業者に選定したが、その期待に十分こたえて、豊富な経験と知識を如何なく発揮し施工にあたっていた。 工程管理においては、サザエ漁期の4.5ヶ月が作業不能日となる、厳しい条件に柔軟に対応し人員の増員をするなどの可能な限りの工期短縮を行い、工期内に完成させた。 安全管理においては、元請の安全管理方針への十分な理解と協力を惜しまず、かつ得意な海洋工事の分野での自社の安全基準に基づき安全管理を遵守し無事故で完成させた。 地域貢献においては、地元に愛される業者であるように、高齢化地域であることを踏まえ、交通誘導における高齢者への声かけ、地域美化等、常に地域住民の利便を考え施工していた。 また、国道160号事前交通規制の際、元請の意向を尊重し、交通規制の協力体制を整え、現場の対応にあたっていた。 以上のように、卓越した技能・技術、地元愛、熱い熱情をもって、施工にあたり無事故で完成させた。

<table>
<tr><td colspan="3">平成30年度完成　優良工事［事務所長表彰］</td><td>番号</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="3">受注者</td><td rowspan="3">株式会社　丸西組
代表取締役社長　西　正次
石川県小松市白江町ト121番地1</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢営繕事務所</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成30年6月14日
～　平成31年1月31日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">152,064　　千円</td></tr>
<tr><td>工事名</td><td>小松日の出合同(18)内装改修工事</td><td>工事場所</td><td colspan="2">石川県小松市日の出町1丁目120番地</td></tr>
<tr><td>工事概要</td><td colspan="4">小松日の出合同庁舎の使用調整に伴う内装改修工事
建物概要　鉄筋コンクリート造　7階建て　延べ面積7，878㎡</td></tr>
<tr><td>推薦理由</td><td colspan="4">本工事は、7官署が入居する合同庁舎の使用調整に伴う内装改修工事であり、執務中での環境下で工事を行うにあたり、制約も多いなか、入居官署との積極的なコミュニケーションを図って、動線計画、安全計画に配慮した対応を行い、安全で円滑な工事を進めて出来栄えの良い高品質な施工を工期内に無事故で完成させた。</td></tr>
</table>

<table>
<tr><td colspan="4">平成30年度完成　優良委託業務［事務所長表彰］</td><td>1</td></tr>
<tr><td rowspan="4">受注者</td><td rowspan="4">北建コンサル株式会社

代表取締役　鷲北　慎一

富山県高岡市内免３丁目３番６号</td><td>事務所名</td><td colspan="2">金沢港湾・空港整備事務所</td></tr>
<tr><td>業務名</td><td colspan="2">平成30年度　金沢港・七尾港・輪島港基準点測量</td></tr>
<tr><td>工期</td><td colspan="2">平成３０年　９月２０日
～　平成３１年　２月２８日</td></tr>
<tr><td>請負金額</td><td colspan="2">3，726千円</td></tr>
<tr><td>選定理由</td><td colspan="4">本業務は、七尾港の基準点測量及び金沢港・七尾港・輪島港の水準測量を行ったものである。当該業務は港湾整備事業の施工管理の基本となるもので、既設点の改測を行うと共に過年度からの成果と比較を行い、工事の施工管理、精度管理を担保する重要な業務である。
受注者は、業務に対する理解度、遂行能力が高く、より最善な方法を十分に検討してから観測を行った。
特に基準点網については、検定機関に確認の上、より精度が高いものとなるよう発注者に提案し、公共測量の精度をより高めた測量を行い、港湾整備事業の施工管理の精度向上に貢献したことから選定した。</td></tr>
</table>

下請負者等表彰

事務所名	金沢港湾・空港整備事務所
工事名	平成３０年度　金沢港（南地区）岸壁（-7.5m）（改良）築造工事（その１）
元請負者名	五洋・みらい特定建設工事共同企業体
下請負者名	株式会社　得能組
専門工事業	とび・土工工事業
選定理由	本工事は、老朽化した無量寺ふ頭の岸壁(-7.5m)を改良し耐震化を行うため、既設の鋼管杭およびタイロッドの撤去後、地盤改良を行うものであった。 株式会社得能組は、地盤改良に先立ち実施する既設構造物の撤去全般を担務した。 当該工事は、無量寺ふ頭の2020年春の供用に向け、国と県が一体となり急ピッチで整備を進めている無量寺岸壁整備事業の一環であり、近接工事と輻輳するなど、調整が非常に困難な現場であった。 工事期間や作業スペースに制約がある中で、株式会社得能組は、安全確保の徹底により、無事故にて工事を完了させたことから選定した。